

岐阜県地域公共交通計画の評価について

1. 岐阜県地域公共交通計画の達成目標（令和 6 年度末評価）について

No.	目 標	基準値(R4.7策定時) 値 (年度)	目 標 値 値 (年度)	今年度評価対象数値 値 (年度)	達成状況 (目標値と比較)	過去の推移			関係する施策 (資料 3 - 2 に対応)
	算出方法								
広域交通									
1	JR東海、名鉄の利用者数	6,699万人 (R元年度)	6,699万人以上 (R 8 年度)	6,012万人 (R5年度)	90%	5,735万人 (R 4 年度)	5,254万人 (R3年度)	4,939万人 (R2年度)	1(A), 3(A),(C),(D)
	県内乗車人員 (JR東海在来線全駅 + 新幹線駅 + 名鉄県内全駅)								
2	地方鉄道 4 社の利用者数	798万人 (R元年度)	798万人以上 (R 8 年度)	756万人 (R5年度)	95%	717万人 (R4年度)	663万人 (R3年度)	621万人 (R2年度)	1(B),(D), 3(A),(C),(D)
	地方鉄道 4 社の合計輸送人員								
3	広域バス路線支援事業費補助金補助対象系統の実車走行 キロ当たり年間輸送人員	0.68人/km (R元年度)	0.68人/km以上 (R 9 年度)	0.73人/km (R6年度※)	107%	0.69人/km (R5年度※)	0.62人/km (R4年度※)	0.58人/km (R3年度※)	1(C),(D), 3(A),(C),(D)
	補助対象系統の合計年間輸送人員/合計実車走行キロ (参考) 輸送人員、実車走行キロ	5,040,541人、7,364,655km		4,349,399人、5,901,804.1km		4,283,312人、6,195,241km	4,089,750人、6,555,286km	3,897,576人、6,665,268km	
4	広域バス路線支援事業費補助金補助対象系統の利用者 1 人当たり県負担額	71.1円/人 (R元年度)	71.1円/人以下 (R 9 年度)	80.5円/人 (R6年度※)	88%	80.0円/人 (R5年度※)	95.2円/人 (R4年度※)	109.1円/人 (R3年度※)	1(C), 3(A)
	県補助額合計/合計輸送人員 (参考) 輸送人員、県補助額、補助対象系統数	5,040,541人、 358,448,000円、 98系統		4,349,399人、 350,134,000円、 73系統※2		4,283,312人、 342,661,000円、 69系統※2	4,089,750人、 389,544,000円、 75系統※2	3,897,576人、 425,209,000円、 74系統 ※2	
地域内交通									
5	地域公共交通計画策定済み市町村数	2 6 市町村 (R 3 年度)	3 1 市町村 ^(R 6 年 6 月まで) 3 7 市町村 (R 9 年度)	32市町村 (R6年度末)	103% 86%	32市町村 (R5年度末)	29市町村 (R4年度末)		2(A)
	「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に基づく地域公共交通 計画の策定市町村数								
活性化									
6	GTFSデータ整備済み市町村の割合	57% (R4.7)	100% (R 8 年度)	85% (R6年度末)	85%	85% (R5年度末)	67% (R4年度末)		3(A)
	整備済み市町村数/自主運行バス (定時定路線) を運行する市町村数			(29/34市町村)		(29/34市町村)	(23/34市町村)		
7	乗合バス車両に占めるノンステップバス車両の割合	42.9% (R2年度末)	70.0% (R8年度末)	48.4% (R5年度末)	69%	44.7% (R4年度末)	43.3% (R3年度末)		3(B)
	ノンステップバス車両数/乗合バス総車両数から移動円滑化基準適用除 外認定を受けた車両を除いた数			(245/506台)		(234/524台)	(225/520台)		
計画全般									
8	観光客の公共交通利用率	9.8% (R元年度)	9.8%以上 (R 8 年度)	8.6% (R5年度)	88%	7.20% (R4年度)	新型コロナウイルスの影響で 欠測 (R3年度)	6.1% (R2年度)	1(D),(E), 2(B), 3(A),(C),(D)
	観光入込客統計調査の利用交通機関別 観光入込客数のうち、「新幹 線、その他の鉄道、路線バス」の割合								
9	公共交通に対する県民満足度	5.5% (R 3 年度)	5.5%以上 (R 9 年度)	4.7% (R6年度)	85%	6.3% (R5年度)	5.6% (R4年度)		1(D),(E), 2(B), 3(A),(C),(D)
	県政世論調査において「県の取組でよくやっていると思う分野」の「公 共交通の充実」の割合								

※広域バスに関する指標は、バス年度による。例：令和 2 年度 = 令和元年10月1日～令和2年9月30日

※2 R2より、利用者が著しく少ない「交通空白地系統」を補助対象外としたため、補助対象系統数が減少した。